

令和 7 年度豊川市水道事業会計補正予算（第 1 号）

第58号議案

令和7年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		
款	項	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1	水道事業収益	3,779,220	90	3,779,310
1	営業収益	3,003,724	90	3,003,814

		支 出		
款	項	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1	水道事業費用	3,438,824	180	3,439,004
1	営業費用	3,374,948	180	3,375,128

令和7年6月5日提出

豊川市長 竹本幸夫

令和7年度豊川市水道事業会計補正予算（第1号）に関する説明書

令和7年度豊川市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業収益			千円 3,779,220	千円 90	千円 3,779,310	
	1 営業収益		3,003,724	90	3,003,814	
		2 その他の 営業収益	163,324	90	163,414	追加

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			千円 3,438,824	千円 180	千円 3,439,004	
	1 営業費用		3,374,948	180	3,375,128	
		5 総 係 費	146,962	180	147,142	追加

令和7年度豊川市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	252,281
	減価償却費	1,192,107
	固定資産除却費	49,150
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△110
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,032
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	249
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,056
	修繕引当金の増減額 (△は減少)	△12,000
	長期前受金戻入額	△ 387,009
	受取利息	△ 1,001
	支払利息	11,383
	有形固定資産売却損	1
	有形固定資産売却益	△ 1
	未収金の増減額 (△は増加)	26,852
	未払金の増減額 (△は減少)	△50,017
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>△ 4,704</u>
	小計	1,091,269
	利息の受取額	1,001
	利息の支払額	<u>△ 11,383</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,080,887
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,666,855
	有形固定資産の売却による収入	2
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	14,799
	その他の負担金収入	<u>265,845</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,386,209
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 200,646</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,646
	資金増加額 (又は減少額)	△ 505,968
	資金期首残高	<u>2,512,191</u>
	資金期末残高	2,006,223

令和7年度豊川市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和8年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		562,018	
ロ 建 物	843,568		
減価償却累計額	<u>△ 629,697</u>	213,871	
ハ 構 築 物	52,727,998		
減価償却累計額	<u>△ 25,997,735</u>	26,730,263	
ニ 機 械 及 び 装 置	6,641,687		
減価償却累計額	<u>△ 4,424,659</u>	2,217,028	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	30,880		
減価償却累計額	<u>△ 26,025</u>	4,855	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	209,229		
減価償却累計額	<u>△ 138,199</u>	71,030	
ト 量 水 器	240,594		
減価償却累計額	<u>△ 116,705</u>	123,889	
チ 建 設 仮 勘 定		<u>85,169</u>	
有形固定資産合計			30,008,123

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		<u>372</u>	
無形固定資産合計			372

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 投 資 有 価 証 券		<u>200,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>200,000</u>

固 定 資 産 合 計 30,208,495

2 流動資産

(1) 現金預金		2,006,223	
(2) 未収金	525,093		
貸倒引当金	<u>△ 1,416</u>	523,677	
(3) 貯蔵品		26,103	
(4) その他流動資産		<u>1,000</u>	
流動資産合計			<u>2,557,003</u>
資産合計			<u><u>32,765,498</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源 に充てるための企業債	<u>568,501</u>		
企業債合計		568,501	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	235,620		
ロ 修繕引当金	<u>81,243</u>		
引当金合計		<u>316,863</u>	
固定負債合計			885,364

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源 に充てるための企業債	<u>171,985</u>		
企業債合計		171,985	
(2) 未払金		706,338	
(3) 引当金			

イ 賞 与 引 当 金	22,825	
ロ 法定福利費引当金	<u>4,411</u>	
引 当 金 合 計		27,236
(4) その他流動負債		<u>53,785</u>
流 動 負 債 合 計		959,344
5 繰 延 収 益		
(1) 長 期 前 受 金	18,862,381	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 9,853,348</u>	
繰 延 収 益 合 計		<u>9,009,033</u>
負 債 合 計		<u><u>10,853,741</u></u>

資 本 の 部

6 資 本 金		18,812,024
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
イ 工 事 負 担 金	1,463,758	
ロ 加 入 金	168,119	
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	182,485	
ニ 補 助 金	<u>17,969</u>	
資 本 剰 余 金 合 計		1,832,331
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減 債 積 立 金	0	
ロ 利 益 積 立 金	172	
ハ 建 設 改 良 積 立 金	130,176	
ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>1,137,144</u>	

利益剰余金合計	<u>1,267,402</u>	
剰余金合計		<u>3,099,733</u>
資本金合計		<u>21,911,757</u>
負債資本合計		<u><u>32,765,498</u></u>

注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的債券 償却原価法（定額法）

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	15～38年
----	--------

構築物	40年
-----	-----

機械及び装置	8～15年
--------	-------

車両及び運搬具	4～5年
---------	------

工具器具及び備品	5～15年
----------	-------

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当支給のため、退職給付引当金 8,884 千円を取り崩すこととする。

(2) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金 21,116 千円を取り崩すこととする。

(3) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金 4,047 千円を取り崩すこととする。

(4) 修繕引当金の取り崩し

当事業年度において、浄水施設修繕費の支払いのため、修繕引当金 10,500 千円を取り崩すこととする。

(5) 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金 1,526 千円を取り崩すこととする。

2 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

当水道事業会計は、水道事業セグメントの単一セグメントであるため、記載を省略している。

令和7年度豊川市水道事業会計補正予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明	
1 水道事業 収 益				千円 3,779,220	千円 90	千円 3,779,310		
	1 営業収益			3,003,724	90	3,003,814		
		2 その他の 営業収益			163,324	90	163,414	
			3 他 会 計 負 担 金			159,074	90	159,164
合 計				3,779,220	90	3,779,310		

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明		
1 水道事業 費 用				千円 3,438,824	千円 180	千円 3,439,004			
	1 営業費用			3,374,948	180	3,375,128			
		5 総 係 費			146,962	180	147,142		
			5 報 酬			0	172	172	追加
			6 旅 費			32	8	40	追加
合 計				3,438,824	180	3,439,004			